

第三次和歌山県健康増進計画中間評価後の目標値一覧

1 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標
1 健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性	71.43歳	75歳
	女性	74.33歳 (2013年)	78歳 (2026年)
2 健康格差の縮小 (日常生活動作が自立している期間の平均の市町村格差の縮小)	男性	0.41歳	市町村格差の縮小 (2023年)
	女性	0.70歳 (2010年)	

2 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標	
3	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	80.3 (2015年)	全国値を下回る (2026年)	
4	がん検診受診率の向上	胃がん	12.4%	70%
		肺がん	28.6%	70%
		大腸がん	31.4%	70%
		子宮がん	52.6%	70%
		乳がん	45.2% (2015年度)	70% (2026年度)
5	脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人当たり)	脳血管疾患:男性	32.4	37.5
		脳血管疾患:女性	19.5	22.2
		虚血性心疾患:男性	43.0	40.2
		虚血性心疾患:女性	18.2 (2015年)	18.2 (2023年)
6	高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の低下)	男性	137mmHg	139mmHg
		女性	139mmHg (2016年)	135mmHg (2023年)
7	脂質異常症の減少 (LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合)	男性	9.1%	3.3%
		女性	14.9% (2016年)	9.2% (2023年度)
8	特定健康診査の実施率の向上	和歌山県	40.6%	70%以上
		うち 市町村国保分	31.8% (2015年度)	60%以上 (2023年度)
9	特定保健指導の実施率の向上	和歌山県	20.8%	45%以上
		うち 市町村国保分	29.6% (2015年度)	60%以上 (2023年度)

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標
10	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	割合	平成20年度と比べて25%減少 (2023年度末)
		減少率	
11	糖尿病有病者の増加の抑制	28.1% (2015年度)	7.0% (2023年度末)
12	治療継続者の割合の増加	12.7% (2015年度)	7.0% (2023年度末)
13	合併症 (糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)	72.7% (2011年)	75.0% (2023年度)
14	COPDの認知度の向上	164人 (2015年)	128人 (2023年度)
		25.0% (2016年)	80% (2023年度)

3 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する項目

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標
15	自殺者の減少(自殺死亡率の減少)	21.7 (2016年)	13.0以下 (2026年)
16	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	8.0% (2016年)	8.0% (2023年)
17	朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気を付けている児童の割合の増加	小学5年生 88.3% (2016年度)	100%に近づける (2023年度)
18	運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加 (授業以外で週3日以上運動・スポーツを実施 小学5年生)	男子	増加傾向へ (2023年度)
		女子	
19	全出生数中の低体重児の割合の減少	58.6% (2016年度)	34.7% (2023年度)
20	肥満傾向にある子どもの割合の減少 (小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合)	9.6% (2015年)	減少傾向へ (2019年)
		男子	
	女子	4.27% (2016年)	減少傾向へ (2019年度)
21	介護保険サービス利用者の増加の抑制	58.8千人 (2017年3月現在)	73.1千人 (2025年度)
22	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の増加の抑制	17.7% (2016年度)	22.0% (2023年度)
23	足腰に痛みのある高齢者の割合の減少(千人当たり)	腰痛	189人 (2016年)
		手足の関節が痛む	178人 (2023年度)
		127人 (2016年)	136人 (2023年度)

4 健康を支え、守るための社会環境の整備

	目標項目	ベースライン値	中間評価後の目標
24	健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている県民の割合の増加	3.0% (2016年)	25% (2023年度)
25	健康づくりに関わっているボランティアの増加	健康推進員 1,333人 (2016年度末)	健康推進員 2,500人 (2018年度)
26	健康格差対策に取り組む市町村の数 (市町村健康増進計画を策定している市町村数)	22市町村 (2017年3月現在)	全30市町村 (2023年度)

5 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣病及び社会環境の改善

	目標項目	ベースライン値	中間評価後の目標	
27	適正体重を維持している者の増加(肥満(BMI25以上)やせ(BMI18.5未満)の減少)	20歳～60歳代男性の肥満者の割合	30.9%	26%
		40歳～60歳代女性の肥満者の割合	20.9%	17%
		20歳代女性のやせの者の割合	14.3%	24%
		(2016年)	(2023年度)	
28	毎日最低1食は、楽しい雰囲気家族又は友人などと一緒に食べる者の割合の増加	80.0% (2016年)	90% (2023年度)	
29	食塩摂取量の減少	9.7g (2016年)	8g (2023年度)	
30	野菜と果物の摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	257.7g	350g
		果物摂取量100g未満の者の割合	54.8% (2016年)	25% (2023年度)
31	共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	朝食 小学生 朝食 中学生 夕食 小学生 夕食 中学生 (2016年度)	24.5% 43.1% 3.6% 7.8% (2023年度)	減少傾向へ (2023年度)
32	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加(管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合)	76.7% (2016年度)	84% (2023年度)	

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標
33	日常生活における歩数の増加	20～64歳：男性	6,430歩
		20～64歳：女性	5,940歩
		65歳以上：男性	5,498歩
		65歳以上：女性	4,672歩 (2016年)
34	運動習慣者の割合の増加	20～64歳：男性	8,000歩
		20～64歳：女性	8,000歩
		20～64歳：総数	8,000歩
		65歳以上：男性	8,000歩
		65歳以上：女性	8,000歩
		65歳以上：総数	8,000歩 (2023年度)
35	睡眠による休養を十分とれていない者の減少	25.0%	15%
		(2016年)	(2023年度)
36	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者)の割合の減少	男性	12.6%
		女性	5.6%
		(2016年度)	(2023年度)
37	未成年者の飲酒をなくす	中学1年生：男子	0%
		中学1年生：女子	
		中学3年生：男子	
		中学3年生：女子	
		高校3年生：男子	
		高校3年生：女子	
		(2016年度)	(2023年度)
38	妊娠中の飲酒をなくす	1.1%	0%
		(2016年度)	(2019年)

目標項目		ベースライン値	中間評価後の目標	
39	成人の喫煙率の減少	喫煙をやめたい人がやめる	15.6% (2016年)	10.4% (2023年度)
		男性	27.9%	18.9%
		女性	5.5%	3.5%
40	未成年者の喫煙をなくす	中学1年生:男子	1.2%	0% (2023年度)
		中学1年生:女子	1.5%	
		中学3年生:男子	4.8%	
		中学3年生:女子	3.0%	
		高校3年生:男子	10.4%	
		高校3年生:女子	3.9% (2016年度)	
41	妊娠中の喫煙をなくす	4.2% (2016年度)	0% (2019年)	
42	日常生活で受動喫煙の機会を有する者の割合の低下	行政機関	2.7% (2017年)	0% (2023年度)
		医療機関	7.9% (2014年)	0% (2023年度)
		家庭	11.9% (2016年)	3% (2023年度)
43	3歳児でう蝕のない者の割合の増加	80.1% (2016年)	85% (2023年度)	
44	12歳児の一人平均う歯数の減少	0.9本 (2016年)	0.7本 (2023年度)	
45	12歳児のう蝕のない者の割合の増加	65.8% (2016年)	70% (2023年度)	
46	60歳における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	67.4% (2015年)	50% (2023年度)	
47	60歳における24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	79.7% (2015年)	80% (2023年度)	
48	80歳における20歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	36.1% (2016年)	40% (2023年度)	
49	60歳における咀嚼良好者の割合の増加	79.4% (2015年)	80% (2023年度)	